

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日時:平成25年6月27日(木)

2～3校時(9:30～11:30)

場所:浜田市立弥栄小学校多目的教室

対象:6年生児童(12名)

1. 主題 ふるさとの歴史にふれよう

2. ねらい

○ 島根県の古代の歴史や遺物を知り、文化財に対する興味や関心を高め、ふるさとに愛着や誇りをもつ。

○ 勾玉作りを体験し、古代人の生活の様子や生活の知恵・技術等について考える。

3. 展開

主な学習活動	指導者の支援及び留意点	準備物等	備考
① オリエンテーション【小学校】 ・あいさつ ・学習の流れをつかむ	・講師を紹介する。 ・学習の予定を伝え、児童が見通しを持って活動できるようにする。	学習活動計画表	9:30
②地域の遺跡について知ろう 【埋文センター】	・導入として身近な遺跡についてクイズを行う。 ・弥栄町の古代～中世の遺跡をとおして地域の歴史的特徴について考える。	・プロジェクター ・パソコン ・配布資料	9:35
③勾玉を作ろう。 【埋文センター】 (1) 勾玉について知る。 (2) 作り方の説明 (3) 勾玉作り (片付け 10分)	・石材の違いや用途、古代人の精神文化と勾玉の関係に気づくことができるように説明する。 ・古墳に葬られた人物が勾玉を身に付けていたことを想起させる。 ・勾玉の作り方から、古代人の苦労や工夫に気づかせ、古代人の生活の様子や生活の知恵・技術等を考える。 ・安全に注意して活動するよう指示する。 ・勾玉を削る塵を吸わないようにマスクなどの保護具を着用する。 ・勾玉が完成したら、勾玉、貫頭衣、みずらを着用して、全員で記念写真を撮る。 ・早く済んだ児童は、貴重な機会な	・遺物 ・勾玉説明資料(埋文センター作成) ・勾玉作りセット ・水入れ ・マスクなど ・古代衣装 12着	9:50

	ので遺物に触れたり、質問したりする。		
④学習のまとめ 【小学校】 ・感想発表 ・あいさつ ・終了	<ul style="list-style-type: none"> 今日の学習を振り返ったり、感想の交流をしたりする場を設ける。 ③の制作に時間がかかれば、事後指導でアンケートに記入し、後日送付する。 	<ul style="list-style-type: none"> アンケート用紙（埋文センター作成） 	<p>11:10</p> <p>11:30</p>

4. 準備物

○小学校

ブルーシート、段ボール、デジタルカメラ、パソコン（ワーポイント）、プロジェクター、遺物展示用長机（1）、コンクリブロック（6）

○児童

筆記用具、水入れ、マスク、タオル、軍手、体操服

○埋文センター

説明・配布資料、遺物、勾玉作りセット、金ヤスリ等、古代衣装、アンケート用紙、カメラ